

ジャーナリズム公開講座 第4期

第12回 2月23日(木) 18:30

はな だ か ず よ し

花田紀凱

『月刊 Hanada』編集長



雑誌ジャーナリズムの裏表

【講師略歴】1942年東京都生まれ。東京外国語大学卒、1966年文藝春秋入社。『週刊文春』『文藝春秋』次長を経て88年『週刊文春』編集長、94年『マルコポーロ』編集長。1996年朝日新聞社へ移籍、女性誌『uno!』を創刊、98年退社。角川書店、株式会社宣伝会議を経て2004年にワック・マガジズ『月刊WiLL』創刊編集長に就任。2016年2月、飛鳥新社へ移り、4月『月刊Hanada』創刊編集長。産経新聞に「週刊誌ウォッチング」を連載中。

会場 B-nest (ビネスト、ペガサート7階)

静岡市葵区御幸町3-21 セノバ前、江川町交差点前

駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

18:30~20:30 (18:15開場)

入場無料、申込み順先着80名 どなたでも参加いただけます。

第4期（2016年度）静岡県立大学ジャーナリズム公開講座

第1回 4月28日（木）常岡浩介 ジャーナリスト、『イスラム国とは何か』著者
「戦争報道とインテリジェンス」

第2回 5月12日（木）小川和久 静岡県立大学特任教授
「ジャーナリズムごっこへの決別」

第3回 5月26日（木）滝野隆浩 毎日新聞社会部編集委員
「自衛隊のリアルとジャーナリズム」

第4回 6月30日（木）中村登志哉 名古屋大学教授
「広報外交とマス・メディア」

第5回 7月21日（木）元木昌彦 元『週刊現代』編集長
「週刊誌のいま」

第6回 8月25日（木）今井一 ジャーナリスト
「国民投票とジャーナリズム」

第7回 9月29日（木）石丸次郎 アジアプレス・インターナショナル大阪事務所代表
「北朝鮮報道の仕組みとカラクリ」

第8回 10月27日（木）朝野富三 元毎日新聞大阪本社編集局長
「大阪ジャーナリズムの光と影」

第9回 11月24日（木）小島正美 毎日新聞社生活報道部編集委員
「この一年のリスク報道」

第10回 12月15日（木）楊井人文 日本報道検証機構代表理事
「今年の誤報」

第11回 1月26日（木）柴山哲也 元朝日新聞編集委員
「真珠湾の真実」

第12回 2月23日（木）花田紀凱『月刊 Hanada』編集長
「雑誌ジャーナリズムの裏表」

第13回 3月30日（木）坂本衛 放送批評懇談会理事
「テレビのいま——ドキュメンタリーは50年で進歩したか？」

（敬称略）

静岡県立大学ジャーナリズム公開講座 受講申込書			
氏名	フリガナ		
	様		
住所	〒		
電話番号		職業	
E-mail / FAX		年齢	歳

お申込先はFAX:054-245-5603または nishi@u-shizuoka-ken.ac.jp
電話:054-245-5600 前日までにお申込みできない場合、当日に受付で申込書にご記入ください。